

市交際費の支出状況



令和2年11月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	3	15,000
	累計	51	164,500
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	0	0
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	3	12,012
	累計	12	107,990
会費	今月分	3	8,000
	累計	4	11,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	9	35,012
	累計	67	283,490

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係
☎75-2115

市長コラム

「ウイルスそのものは差別をしない」

新型コロナウイルスの影響によって、感染者やその家族、医療や介護従事者などに対する差別やいじめなどが社会問題化しています。

例えば、感染したのは本人の責任であるとして中傷したり、感染者を特定し、その個人情報や勝手に公開したりするなど、さまざまな人権侵害が起きています。本人のみならず、家族や勤務先が差別被害に遭うといった事例も見受けられます。病気に對する恐怖心や不安感に駆られて、差別やいじめにつながる行動をとってしまう前に、自分の気持ちや相手の気持ちを考えてみましょう。

人は誰でも病気にかかりま

tomon i kiru

す。いつ感染してもおかしくありません。誰もが感染者になりうる状況の中で、こうした差別やいじめが起きているということは、自分や大切な人にも降りかかってくるということなのです。病気を理由に人を差別することは、絶対に許されることではありません。

確かなことは「ウイルスそのものは差別をしない」ということです。私たちの過度に恐れ、遠ざけようとする心が、差別する理由をつくっているのです。

私たちが克服すべきなのは、病気を理由に差別する心です。病気にあった人が、安心して治療を受けられるように、そして一日も早く安定した日常生活を取り戻すためにも、私たちは正しい理解を深め、差別のない社会を目指していきましょう。

社会教育指導員 野中久美子

Message for citizen



市長コラム



お健やかに輝かしい新春をお迎えることと存じます。

前例のない新型コロナウイルス感染症が広がった昨年、皆様も何かとご苦心なされたことと改めて拝察致しております。

コロナ禍への対応が契機になり、新たな発想や施策が求められる時代です。政府方針のデジタルイノベーションやSDGsのテーマにいかに対応するかが今後重要になります。

コロナ禍の中で迎える新年の干支は辛丑(かのとうし)です。

「丑」は手の指を曲げ物を握る象形文字で「つかむ」「からむ」を意味し、中国古典『漢書』律曆志では「丑」は「曲がる、ねじる」の意で「芽が種子の内部で伸びきらない状態」「子年に蒔いた種が芽を出し成長する時期」とされます。すなわち、先を急がず、結果に繋がる道をコツコツ着実に進む時で、眼前の仕事は黙々とこなし将来の成功

コロナ禍に負けず 活路を拓く

市長 横尾俊彦

12月15日記

につなげる事が肝心だそうです。まだまだ新型コロナウイルス感染症の蔓延で、耐え忍ぶ年かもしれませんが、明日への希望をもち、困難直面でも自分を信じ、熱意があれば道は開けるの心忘れず、絆を大切に、地道に努め、新たな発展へ繋げる年にしていきたいものです。

今年も、多久市と小城市の共同で整備をめざす新たな公立病院の推進、GIGAスクールの本格始動と充実向上、一昨年の大雨激甚災害被災からの復旧復興をはじめ諸施策を全力推進し、課題解決に努めていきます。

新型コロナウイルス感染症対策には予防徹底が不可欠です。「三密」を避け、マスク着用・手洗い・手指消毒など基本の励行を改めてお願いします。

今年も「日々新たに」、「創造・挑戦・変革」に挑みます。

ご家族ともどものご健勝(ご)多幸をお祈り申し上げます。